



本社事務所及び本社倉庫

○本社所在地：静岡県榛原郡吉田町
神戸3075-1

○事業概要：貨物運送業及び倉庫業

○常時使用する従業員：200名
(2026年7月時点)

○現在の売上高：38億円
(2026年3月期)

○法人番号：5080001014078

○Web：https://marusoh-el.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
橋口 智規

（企業理念・ミッション）

「まるっとまかそう〜With Your NEEDS〜」

当社はお客様のサプライチェーンを支えるインセサント・ロジスティクスを提供し地域社会へ貢献する。第3次中期経営計画を強力に推進し、2035年に総年商120億円・経常利益15億円の達成（BHAG）を目指す。この成長を通じて東海北陸地域におけるメディカル・ケミカルロジスティクスNo.1の地位を不動のものとし、同業種・同規模No.1の社員待遇・賞与還元や児童教育支援を拡大する。全社員の「集団的知性」により、すべてのステークホルダーが誇る「偉大な企業」を本気で実現することをここに宣言する。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円達成し、同年の「年商120億円・経常利益15億円」を目指す。通過点として2030年に売上高50億円を突破し、90億円を2033年に通過する計画である。現在推進中の「第3次中期経営計画」では、補助事業による整備工場拡張と冷機特約店化、続く「第4次中期経営計画」にてメディカルハブセンターの稼働を起爆剤に年率10%超の成長を達成。メディカル・ケミカルロジスティクス・DXを爆発的に連動させ、100億円企業を盤石に実現する。

課題

地域の拠点閉鎖に伴う整備難民化への対応と事業拡大を支える、整備士やドライバーの深刻な人手不足、および2024年問題への対応が最大の課題である。さらに、中計の核である医薬品物流の展開に向けては、日本版GDP（適正流通基準）に完全に準拠した、一切のエラーが許されない極めて厳格な「高度温度管理によるコールドチェーンの確立」という、極めて高い技術的・運用的障壁の克服が必須となっている。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

2026年に補助金で最新機械・工具を導入、12名体制で整備能力を倍増させる。**2027年**には新社屋・整備ライン増床と共に高圧ガス貯蔵場事業を開始。**2028年**に整備のDX化と北関東営業所新設を進め、**2029年**に板金塗装ブース竣工と冷凍機修理（サーモキング特約店等）事業を開始、関西・北陸拠点も開設する。**2030年**に電装系修理開始と「MELリレー輸配送便」を商品化し、**2031年**にメディカル・ハブセンター東海を竣工。以降の広域M&Aを爆発的に連動させ、**2035年**に売上高120億円を突破する。

実施体制

本ロードマップは、社長直轄で横並びに配置された「コーポレート・DX機能」と「4大生産部署」が対等に連携する第57期新組織体制で実行する。2026～27年の整備力倍増とライン増床は、現場の特装車整備ノウハウを核に推進。並行して品質保証やDX戦略チームが全社プロジェクトを立ち上げ、2027年の「高圧ガス貯蔵（ケミカル）場」、2029年の「北陸サテライトセンター」や2031年の「メディカル・ハブセンター東海」の施工・開設を計画通り統括。全社一丸のガバナンス体制で2035年に売上高120億円を突破する。

多品種少ロット化と物流危機を解決する、幹線輸送（長距離）と各エリアの小口配送（短距離）を組み合わせた独自の物流ネットワークでお客様の物流を支える戦略の実現



今後の事業計画

西暦	年度	計画内容	年商
2027年	57期	整備工場 新社屋、整備ライン増床 高圧ガス貯蔵場事業計画開始	42億
		静岡県、首都圏の医薬品共同配送拡大	
2028年	58期	整備工場 DX化による生産性向上 北関東営業所新設	44億
		幹線中継ネットワークの構築 各営業エリアにトレーラー、メディカル車両本格配置	
2029年	59期	整備工場 トラック板金塗装ブース竣工 冷凍、冷蔵機の点検、修理事業開始 関西営業所開設(医薬品共同配送開始)	47億
		北陸サテライトセンター開設	
2030年	60期	整備工場 電装系点検、修理事業開始 MELリレー輸配送便の商品化 (医薬品、化学品物流の共同配送の仕組み)	50億
2031年	61期	メディカル・ハブセンター東海竣工	53億
2032年	62期	自動運転トラックの点検整備車検契約開始 化学品物流企業のM&A(関西)	58億
		医薬品物流企業M&A(北陸)	
2033年	63期	トラック整備工場M&A(関東、関西)	90億
2034年	64期	医薬品物流企業M&A(関西)	95億
		化学品物流会社M&A(九州)	
2035年	65期		120億

主たる事業

- ・一般貨物自動車運送事業（幹線輸送・区域運送）
- ・物流センター事業・多機能倉庫事業（保管・管理）
- ・温度管理輸送・食品物流事業（コールドチェーン）
- ・医薬品物流事業（日本版GDP準拠・メディカルロジスティクス）
- ・化学品・危険物物流事業（ケミカル物流）
- ・共同配送事業・輸配送ネットワーク事業
- ・自動車整備事業（大型トラック整備・車両メンテナンス）
- ・特装車整備・メンテナンス事業（新明和オート代理店）

組織及び拠点

